

# Lead

All roads lead to the future リード



コミュニケーションペーパー  
2013 Spring 春号 ¥0 TAKE FREE

## Support

高知大学が取り組む学生サポート

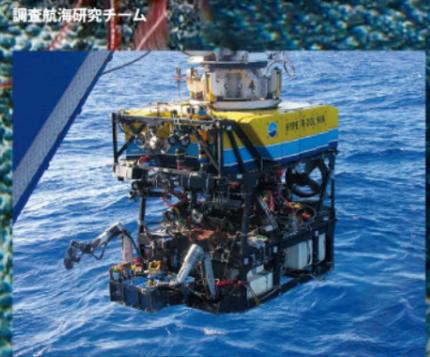
〈特集〉  
飛躍せよ、若手研究者！  
高知大学の研究顕彰制度

目指せ！かなえたい未来へ  
就活Q&A

学生のこころと体を細やかサポート  
保健管理センター

高知大学で頑張れ!!  
留学生

高知大学ニュース



資源の研究に使う遠隔操作ロボット  
Hyper-Dolphin (海洋研究開発機構所有)

〈特集〉

# 海の鉱物資源を 探せ！

「海に強い大学」への  
新しい第一歩

高知大学で開催するイベントをご紹介します。

## イベントインフォメーション Event information 2013 Spring 春号

### オープンキャンパスのお知らせ Open campus 2013

#### 朝倉キャンパス

8月3日(土) 人文学部 時間 10:00~15:00

入試や学生生活の質問に教員・在学生が対応します。●学部・学科紹介●入試相談●在学生による相談コーナー●保護者の方への案内●模擬授業●在学生の話(詳しくは、人文学部ホームページで案内します。)  
<http://jinbun.cc.kochi-u.ac.jp/>

8月3日(土) 理学部 時間 10:00~15:00

●学部紹介●学部構成と入試概要●わたしの大学生活(先輩の話)●パネル展示と入試相談コーナー  
※理学部1・2号館、情報棟、地震観測所、水熱化学実験所(附属施設は自由に見学できます。)

8月4日(日) 教育学部 時間 10:00~15:00

●学部説明●平成26年度の入試について●学校教育教員養成課程、生涯教育課程のコース紹介●入試相談・生活相談

8月3日(土) 土佐さきがけプログラム相談ブース

8月3日(土) 4日(日) 保護者向けガイダンス 就職・奨学金・授業料免除・留学関係の説明を行います。 東見学ツアー サークル紹介 なんでも相談コーナー



本格的な体験が出来ます

#### 岡豊キャンパス

8月4日(日) 医学科 時間 13:00~16:30

●医学科説明●入試情報●模擬授業●スキルラボ実習体験●研究室見学●教員・在学生への質問コーナー

8月4日(日) 看護学科 時間 10:00~12:30

●看護学科説明●入試情報●カリキュラム説明●実習室見学・体験●教員・在学生への質問コーナー

#### 物部キャンパス

8月4日(日) 農学部 時間 10:00~15:00

●高知大学農学部の見どころ・学びとは●役に立つ入試情報●コース別企画により各コースの魅力に触れる●在学生による大学生活紹介●パネル展示●キャンパス内施設見学と研究室めぐり●入試・相談コーナー(開始前と終了後に各1時間)

8月4日(日) 土佐さきがけプログラム 生命・環境人材育成コース相談ブース

屋外での体験もあります



◎企画の内容、開催時間は変更となる場合があります。◎詳細が決まり次第、順次ホームページに掲載します。(申込方法は6月下旬にホームページに掲載します。)

メルマガ やってます!

月2回(第2・4金曜日)高知大学からメールマガジンを配信しています。大学の「入試情報(重要)」から「あれこれ(これは面白い)」まで高知大学づくりの情報をタイムリーに発信します。

登録はこちらから



<http://daigaku.jp/kochi-u>

お問い合わせ先 皆様からのご意見・ご感想をお待ちしております。



高知大学広報戦略室  
高知大学 検索  
<http://www.kochi-u.ac.jp/>

TEL.088-844-8643 FAX.088-844-8033  
〒780-8520 高知市曙町2-5-1 E-mail:kh13@kochi-u.ac.jp

### 平成25年度学年暦 (予定) Campus schedule

高知大学の授業等に関する年間スケジュールです。

4月	4/2(火)	▶▶ 新入生オリエンテーション
	4/3(水)	▶▶ 入学式
	4/4(木)	▶▶ 在来生オリエンテーション
	4/4(木)~4/6(土)	▶▶ 履修登録期間(予定)
	4/9(火)	▶▶ 1学期授業始
7月~9月	7/29(月)~8/2(金)	▶▶ 1学期試験期間
	8/5(月)~8/31(土)	▶▶ 夏季休業
	9/1(日)~9/30(月)	▶▶ 特別授業期間
	9/20(金)	▶▶ 秋季修了式
	9/24(火)~9/26(木)	▶▶ 履修登録期間(予定)
10月~12月	10/1(火)	▶▶ 創立記念日
	10/2(水)	▶▶ 2学期授業始
	10/12(土)~10/13(日)	▶▶ 南風祭(岡豊キャンパス)
	11/2(土)~11/3(日)	▶▶ 黒潮祭(朝倉キャンパス)
	11/3(日)	▶▶ 物部キャンパス1日公開
	12/27(金)~1/6(月)	▶▶ 冬季休業
1月~3月	1/18(土)~1/19(日)	▶▶ 大学入試センター試験
	1/31(金)~2/6(木)	▶▶ 2学期試験期間
	2/7(金)~2/28(金)	▶▶ 特別授業期間
	3/1(土)~3/31(月)	▶▶ 学年末休業
	3/24(月)	▶▶ 卒業式

高知大学の最新情報を伝えたい  
ぜひお聴き下さい  
THE こうち  
ユニバーシティ CLUB

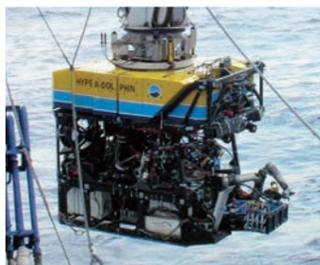
FM 高知 毎週日曜日 放送中  
81.6MHz 9:30~9:55

高知大学の教育、研究、地域貢献等の  
ホットな情報をお届けします。  
是非、お聴き下さい。

スポンサー企業  
高知銀行 / 放送大学



# 海の鉱物資源を探せ!



資源の研究に使う遠隔操作ロボット  
Hyper-Dolphin(海洋研究開発機構所有)

●**徳山** 海の調査は、まず地形図を作成するところから始まります。日本の排他的経済水域内の海底の地形については、陸上に匹敵する地図がすでに作成されています。しかし、海底の下に存在すると考えられる鉱物資源をどうやって探掘するか、といったことは今後の大きな研究課題です。

●**白井** 海底の調査にはいろいろな障害が伴います。陸上の場合、極端な言えば、サンプルを取るにはハンマーが一本あればいい。けれども、海底ではそのように簡単にはいきません。陸上では3000mくらい



●**上田** 地球科学的に見ると、日本列島周辺の海域はどのようなになっているのでしょうか？

●**徳山** 海のプレートの陸のプレートが近海でぶつかっています。プレートが近海でぶつかっています。プレートが近海でぶつかっています。

●**上田** 地球科学的に見ると、日本列島周辺の海域はどのようなになっているのでしょうか？

●**徳山** 海のプレートの陸のプレートが近海でぶつかっています。プレートが近海でぶつかっています。プレートが近海でぶつかっています。

## 世界が目にするレアメタル鉱床が日本近海の海底に!?

# 海の鉱物の鉱物資源を探せ!

注目分野で日本初の新プロジェクトがスタート  
目の前に雄大な太平洋が広がる高知県。この恵まれた立地を活かして、高知大学では、海洋鉱物資源に関する新たな教育プログラムを構築。「海に強い大学」として、大きな一歩を踏み出しました。

プレートの境界域にある国は珍しいわけではなく、環太平洋はもちろん、ほかの地域にもあります。同じような地球科学的環境に置かれている国が多々あるなか、周辺海域の研究が一段と進んでいるのが日本です。

●**上田** 近年、四国沖を含む日本近海に存在するといわれる鉱物資源が注目されています。



●**上田** レアメタルとは、少ない量でもすごい能力を発揮する物質のことですね。いまは中国など一部の国でしか産出されていませんが、日本近海でも採掘できるのではなにか、という声があがるようになってきています。

●**白井** 海の鉱物資源というと、石油や砂利を思い起こす人が多いのではないのでしょうか。しかし、沖合の深い海の底には重要な資源が隠されています。海底に存在する鉱物資源は大きく分けて、火山活動によって生まれるものと海水に溶けた物質がゆっくり沈澱したものものの2つ。日本列島の近くには火山を起源とする金や銀に富んだ鉱床があり、もともと沖合の非常に古い海底にはレアメタル鉱床があると考えられています。この2つの海洋資源を近海に持つ国は、世界で日本だけなのです。

●**白井** IT産業で使われる機器はレアメタルの固まりのようなものです。小型高性能電池に使われるリチウム、燃料電池に欠かせない白金、ほかにはニッケル、コバルト、マンガンなどの金属、それに17種類あるレアアース(希土類元素もレアメタルの1種とされています。個人的な見解ですが、陸にある大鉱山に

## 海洋鉱物資源を総合的に学べる日本初のプログラム

●**上田** 高知大学では平成25年4月から4年間にわたって、レアメタルに関する新たなプロジェクトが開始されます。その内容を紹介します。



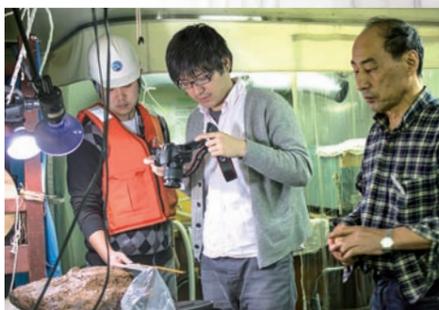
●**上田** 今回の取り組みによって、海洋鉱物資源の研究者を次の世代につなげていきたいですね。

●**白井** レアメタルが急に注目されるようになったため、すぐにでも開発が進みそうなイメージがあるかもしれませんが、実際に採掘できるのはまだ先のことです。とはいえ、50年ほど前だったら、海底から石油を採掘することさえ夢物語でした。それが、いまでは世界各地の海底から膨大な量を採掘しています。時代は突然変わります。いまだ広い視野を持って、いろいろなことを学んでおくのは非常に大切なことだと思います。

●**徳山** 大学院修士課程に「海洋鉱物資源科学」専攻を設けて、次世代の鉱物資源開発に関する幅広い知識を持つ人材育成を行います。地学的な調査・研究だけではなく、新しい探査手法や可視化処理、製造、経済効果の算定も含めて、大きな流れのなかでプログラムを組む個性的な取り組みです。

●**上田** 海洋資源というと、地学の分野という印象がありますが、この新プロジェクトのプログラムでは、総合科学的に学ぶことができますね。

●**徳山** 全米でも優れた大学として知られるコロラド鉱山大学では、以前からこうした教育体制を採用し、非常に優秀な人材を輩出しています。わが国の大学で総合的に海洋資源を学べるのは、じつは今回の試みで初めて。日本の大学を引っ張っ



調査船内で研究に忙しい学生・院生たち。



火山岩の基盤を覆うクラストの切断面(南鳥島周辺海域で採取)。厚さ約10cm。



人の頭ほどもある真っ黒なレアメタル鉱石マンガンクラスト。

「総合科学の視点から学べるのは素晴らしい」  
「新しい世代の技術者を世界に輩出したい」

海洋コア総合研究センター長 特任教授  
徳山 英一

東京大学理学部卒業。博士(理学)。東京大学海洋研究所に30年余り在籍。専門は海洋地質学。海底における地学的な現象を音波を使って調査し、隠された熱水鉱床などの姿を探る。

総合科学系 複合領域科学部門 准教授  
上田 忠治

神戸大学理学部卒業。博士(理学)。専門は、錯体化学、電気化学、分析化学。新規な高分子錯体の合成を行い、その電気化学的酸化還元反応メカニズムを解析し、新しい触媒やセンサーなどへの応用研究へ展開しようとする。

自然科学系 理学部門 教授  
白井 朗

東京大学工学部卒業。博士(工学)。専門は海底資源地質学、海洋地質学、応用鉱物学。「深海底は資源の宝庫か」という大きな課題の解決に対して、地球科学的なアプローチで挑む。

# 飛躍せよ、若手研究者！

## 高知大学の研究顕彰制度

高知大学では、研究者に対するサポート体制を整備。一層の飛躍を期待して、優れた研究者を表彰しています。

### 学内の全分野から優れた研究者を公募して表彰

●小槻 高知大学では、優れた研究を行った若手研究者を表彰する「若手教員研究優秀賞」「大学院生研究奨励賞」と「研究功績者賞」

の研究顕彰制度を設けています。受賞によって研究意欲の高揚を図り、研究の活性化と一層の発展を目指すのが目的です。

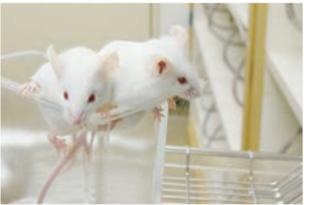
平成24年度の研究奨励賞を受賞された石田わかさん、おめでとうございます。研究の内容を紹介していただけませんか。



●石田 ありがとうございます。奨励賞はぶどう膜炎に関する研究で受賞しました。ぶどう膜とは、眼球を包み込むように広がる虹彩などの膜のことです。ぶどう膜炎は炎症が起こると飛蚊症や網膜剥離などの症状を伴い、ひどい場合は失明に至ります。炎症は細菌などの感染のほか、「自己免疫応答」といって自分の体を攻撃する反応によって起こることがあります。今回評価していただいた研究は、疾患モデルマウスを用いた研究で、自己免疫応答が関与するぶどう膜炎の発症機序の解明をテーマにしたものです。



マウス飼育室。疾患や用途に合わせて様々な種類のマウスを飼育・繁殖している



実験用の BALB/c マウス



フローサイトメトリーでの解析

●小槻 「大学院生研究奨励賞」は平成17年に設けました。学内の全分野から公募し、厳正な審査を経て、最終的に2、3名を選びます。石田さんが応募された動機は何でしょうか？

●石田 研究室でどのような研究をしているのか、広く知っていたきたい、というのが一番の目的でした。学内に貼られているポスターを見て、「これに出してみたいのですが」と教授に相談しました。

●小槻 一次審査では、提出された業績リストと研究概要を審査員の先生方が見て、点数をつけて

投票します。そして、高得点をあげた上位数名に審査員の前でプレゼンしてもらい、質疑応答などの結果、再び投票により受賞候補者を選定します。最終決定は学長が行います。

石田さんの場合、同じ研究実績が、平成24年日本眼炎症学会学術奨励賞を授与されていることも大きなポイントになりました。石田さん、プレゼンにはどういう気持ちで臨みましたか？

●石田 審査員の先生方は、医学が専門の方ばかりではないので、いかにわかりやすく説明する



「受賞者はみな、その後、大きく成長している。」

「とても光栄です。今後も頑張らなければ！」

「大学院生研究奨励賞」受賞

石田 わか

社会人を経て、高知大学大学院入学。総合人間自然科学研究科医学専攻博士課程2年。実験的アレルギー性結膜炎、実験的自己免疫性ぶどう膜炎などを研究。「高知が大好きなので、高知で研究を続けたい」というのが夢。

高知大学理事(研究担当)

小槻 日吉三

高知大学文学部卒業。博士(理学)。専門は有機合成化学、高圧有機化学、天然物合成化学などで、「欲しいものだけを作る・人に作れないものを作る・生体機能を越えて作る」が研究上のキャッチフレーズ。

かということに重点を置きました。すごく緊張しました。

### 受賞は大きな名誉、モチベーションもアップ！

●小槻 受賞の知らせを聞いて、どう思いましたか？

●石田 すごくうれしかったです！素晴らしい業績をあげた方がたくさん応募されていることがわかっていたので、選ばれたのは本当に光栄だと思います。自分の研究が認められたわけですから、今後もさらに頑張らなけれ

ばならないという気持ちになりました。

●小槻 受賞者には奨励費が授与されます。研究に関する用途であれば、どのように使ってもかまいません。しかし、受賞したという名誉のほうが大いかもしれないですね。

●石田 私もそう思います。研究のモチベーションにもなりますので、今後も研究顕彰制度を続けていただけたら、研究者はみな喜ぶと思います。もちろん奨励費もありがたいです。試薬の購入に使わせていただきました。



●小槻 若い時の受賞は、さらに飛躍するための原動力になりました。広報誌やホームページなどでも紹介されますし、どんどんチャンスが広がっていきます。受賞された方はみな、その後の経歴が素晴らしいんですよ。石田さんも一層成長してほしいと思います。

●石田 研究室の教授や准教授はアメリカで経歴を積まれていますので、私もいずれ海外の研究機関で学んでみたいという気持ちを持っています。

### 「知る喜び」を若い時に味わえば、その後の人生が変わる

●小槻 高知大学では研究顕彰制度のほかに、平成24年度から、卓越した学業成績優秀者に年間授業料を免除する制度も設けました。石田さんも来年、チャンスがありますよ。ところで、海外に行ってみたくないということだけ、高知大学の医学部では働いてくれないのですか(笑)。

●石田 海外行きは勉強の1つと考えています。私にとって高知大学での研究が一番の糧ですし、思返してはいいのですが、将来は戻ることができればうれしいですね。私は「知りたい」と強く思う性格で、なぜこのような疾患になるのか、どういうメカニズムなのか、といったことを解明するのが好きなんです。これからは、研究者として進んでいきたいと考えています。

●小槻 高知大学は最先端の知識を学べる場として、研究者が全力で取り組める環境を整えています。研究を通して知る喜びは、カラオケやゲームなどの楽しさとは質が違っていると思います。若い時に本気で向かい合えば、その後の人生が随分変わる。私はこう信じています。そして、そういう場を提供することが、高知大学の使命だと考えています。ぜひ、若い皆さんには高知大学の門を叩いてほしいですね。



# 就活

# Q

# &

# A

目指せ！かなえたい未来へ

将来の進路を考えると、避けては通れないのが就職活動。悩むよりもまず聞いてみよう！というわけで、学生の就活ライフを強力にサポートする就職室に話を聞きました。

**Q 高知大学の就職率は どれくらいですか？**

**A** 一昨年の超氷河期と言われたときに比べて、全国的に昨年、今年と大学生の求人が少し増えました。しかし大きく好転している感じではありません。高知大学の就職率は、この5年では92〜96%くらい。景気や世界情勢などに多少左右されます。就職率は高いに越したことはありませんが、一方で就職した大学生の3割が3年以内をやめていくという問題も起こっています。大切なのは、学生の皆さん自身が何をやりたいのか、いかに社会で貢献したいの

かといったことを考え、自分の希望に沿った形で就職することだと思います。そのために高知大学ではキャリア教育を重要視して、総合教



グループディスカッション 講師の話を真剣に聞く学生

**Q 就職活動はいつごろからスタート？**

**A** 多くの学生が3年生の4月からスタートします。業界研究や企業研究、どういう仕事に向いているかの自己分析などを行います。就職室でも、この頃から3年生向けガイダンスを開始します。ちなみに、この後の大まかなスケジュールは、12月ごろ会社説明会に参加して、翌2月以降に試験。3月〜

**Q 就職室はどんな支援をしてくれるの？**

**A** 就職活動に役立つさまざまなガイダンスを開催しています。またプロカメラマンによるエントリースーツのための写真撮影会や、首都圏などの就活のためのバスツアー、有名企業を招いての合同会社説明会などを行っています。特に、個別の就職相談には力を入れています。就職室スタッフが外部の就職活動のエキスパートが、学生1人ひとりの相談に乗っています。



就職室を利用することで、幅広い支援を受けられます。ぜひ、積極的に活用してください。

**Q 保護者のサポートって 必要かな？**

**A** 保護者の方は、学生の皆さんにとって最も身近な社会人です。社会人としてのもの見方や会社で働くことの心構えなど、話を聞くことはとても意味があると思います。また、就職活動にはお金がかかります。会社説明会や面接などで何回も企業を訪ねなければならず、首都圏などの就活は、交通費だけでも大きな金額になります。金銭的な負担を、保護者にお願いするケースも少なくないようです。

**Q 就活は早ければ 早いほど有利？**

**A** 1年生の頃から就職について考えることは大切です。しかし、まずは大学で充実した学生生活を送ってほしいと思います。企業は、人物の在り様を見て採用を決めます。学生時代を大切に過ごすことは、就活でも決して無駄にはならないと思います。



プロカメラマンによる写真撮影会

話を聞いたのは  
学生支援課就職室 室長  
杉本 洋一



「嬉しい授業の 成功の秘訣」

data

## 就活力を高めるプログラム セミナー・ガイダンス & スケジュール



### 就活力育成セミナー

- 4月 「就職活動キックオフ」
- 6月 「業界 & 企業を知ろう」
- 7月 「夏休みで差をつける」
- 12月 「面接対策合宿」など

### 就活力実践ガイダンス

- 6月 「職務適性テスト・自己分析」
- 10月 「就職のマナー・エチケット 着こなし・メイク」
- 12月 「実践 模擬面接選考」など

### 就職・公務員ガイダンス

- 公務員 「働いている人の話」「国家1種採用試験説明会」など
- 教職 「高知県教育委員会による説明会」「人物試験対策」など

### 就活イベント

- 11月 「学内写真撮影会」
- 12月 「しごと・職種研究セミナー」
- 12月 「首都圏・大阪バスツアー」
- 1月 「合同会社説明会」など



面接対策合宿



合同会社説明会



人事コンサルタント・就職アドバイザー 鈴木賞子さん

高知大学では、学内の就職相談員に加えて、外部の専門的な知識を有する講師に協力していただき、就職に対する支援を行っています。

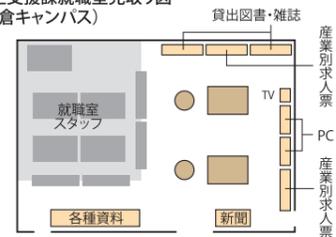
## 活用しよう!! 就職室



学生支援課就職室(朝倉キャンパス)  
物部総務課学務室学生支援係(物部キャンパス)  
■利用時間:月〜金曜日 8:30〜17:15

就職活動に取り組む皆さんにとって、これからベースキャンともいえる場所になるのが「就職室」です。就職に関する情報を入手したり、相談したり、学生同士で情報交換する場所として気軽に利用してください。学生がふらりと立ち寄り、自分の将来のことを考える、そういう時間と場所と人のネットワークを提供する場所です。

学生支援課就職室見取り図 (朝倉キャンパス)



就活生の強い味方  
オリジナルガイドブック  
**Ambition**



人文学部  
国際社会コミュニケーション学科3年  
ヌル ディヤナ  
ビンティ アハマド パクリさん (マレーシア)

# 高知大学で頑張れ!! 留学生



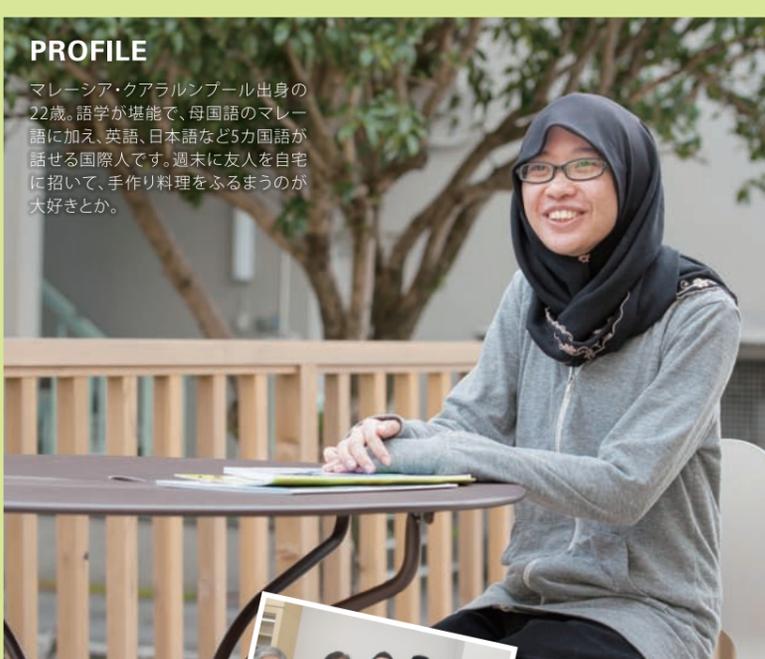
**東日本大震災を契機に  
福島大学から  
高知大学に転学**

2年前までは、福島大学で教育について学んでいたヌルディヤナさん。その留学生生活を変えたのは、平成23年3月11日の東日本大震災でした。「大学は春休みで、韓国旅行をしていた時に震災のことを知りました」とヌルディヤナさん。原発事故の影響も懸念されたことから、転学を余儀なくされました。そこで、転学先として選んだのが高知大学でした。

「実は高知大学は、日本に留学することを考えた時に入学候補の一つだったのです。だから迷わず選びました」。高知大学では、震災で転学してきた留学生に対して、それまで他大学で取得していた単位を認定。ヌルディヤナさんは1年間の学びを無駄にすることなく、高知大学で再スタートを切ることができました。高知での生活にあたっては、「高知大学留学生を支援する会」から自転車や家具の提供などの生活支援を受けました。「本当に助かりました」と感謝しています。

**留学生生活で生まれた  
マレーシアに  
貢献したいという思い**

高知大学では、語学や社会文化の勉強に取り組みヌルディヤナさん。ある先生の橋渡しで、東南アジアに興味のある学生と知り合い、友達の輪も広がっています。大学でお気に入りの場所は、語学の学習ができる「自律学習支援セン



**PROFILE**

マレーシア・クアラルンプール出身の22歳。語学が堪能で、母国語のマレー語に加え、英語、日本語など5カ国語が話せる国際人です。週末に友人を自宅に招いて、手作り料理をふるまうのが好きとか。

ターOASIS」です。「外国語の書籍が揃っているの、よく利用します。今は韓国語に興味があるんですよ」

4月からは4年生。卒業後の進路のことも気になります。「マレーシアがもっといい国になるような仕事に就きたいと考えています。日本に来たからこそ、母国のことを考えるようになったのだと思います」と将来の夢を話します。

## 留学生を支援して30余年 「高知大学留学生を支援する会」

1981年設立。留学生がより快適な生活が送れるようサポートするとともに日本人や高知県民と留学生の交流の橋渡しをしています。様々なイベントを通して国際交流の機会を提供しています。

**主な取り組み**

- 自転車、扇風機、ストーブなどの無料貸出
- 新入留学生歓迎会
- 悩みごと相談
- 一泊ホームステイ
- 県内体験ツアー
- ハローワールド・料理の集い・みかん狩りピクニック など

高知大学留学生を支援する会  
代表者 市川みどりさん



物部  
キャンパス



岡豊  
キャンパス



朝倉  
キャンパス

# 学生のこころと体を 細やかサポート 保健管理センター



## 高知大生には メタボ予備軍が ぞろぞろ!?

元気づけたい高知大生。とはいえ、いつ何時、けがや病気になるとも限りません。でも、高知大学では学生の健康をサポートするシステムをしっかり整えています。高知大生の健康を支える保健管理センターです。センター所長の岩崎泰正先生に話を聞きました。

「センターは、高知大学安全・安心機構の一部門として、学生と教職員の健康維持を支援しています」と岩崎所長。定期健診の実施のほか、医療相談やけがの応急処置などを行っています。また、健康管理に関する啓もう活動も積極的に展開しています。

高知大生の健康状態について聞いてみると、「実は生活習慣病予備軍の学生が少なくないんで

す」。そこでセンターでは、年1回の定期健診で肥満傾向にあることがわかった学生に対して問診を行う、食生活の改善や運動習慣の指導をしています。

## ひとりで悩まず こころの問題を 専門家に相談

こころのケアにも腐心します。精神科医や臨床心理士によるカウンセリングを行っています。いまの学生は、就職や国家試験など多くのプレッシャーに囲まれ、ストレスがたまっていきます。こころのケアが必要な学生が増えている



るように思います」

このほか、朝倉キャンパスでは体組成計や体力計を設置。「気軽にセンターを利用して自分の体について知ること、健康について関心を持ってもらいたい」と岩崎所長。充実した学生生活を送るには健康が第一。その環境づくりに、センターは欠かすことのできない役割を担います。



保健管理センター所長

**岩崎 泰正**

東北大学医学部卒業。名古屋大学第一内科にて、内分泌・代謝学の臨床・研究・教育を担当。平成16年より高知大学医学部に勤務し、現在、臨床医学部門教授。専門は内分泌学、糖尿病、内科学全般。

## 保健管理センター

各キャンパスそれぞれにセンターがあり、朝倉・岡豊キャンパスには専属の医師、臨床心理士を配置し、医療相談、内科的健診、カウンセリングを実施。物部キャンパスでは看護師が、けがなどの応急手当てに対応しています。

※ 医師・看護師の在室はスケジュールにより異なります。

保健管理センター(朝倉キャンパス)  
TEL.088-844-8158 利用時間 8:30~17:15

学校医 看護師 臨床心理士

保健管理センター 医学部分室(岡豊キャンパス)  
TEL.088-880-2581 利用時間 8:30~17:15

准教授 看護師

農学部 保健相談室(物部キャンパス)  
TEL.088-864-5121 利用時間 10:00~16:00

看護師



保健管理センター(朝倉キャンパス)



視力や血圧などをいつでもチェックできる他、体組成計などの設備もあります。

# 高知大学二ニュース

水環境を整えることで、  
高知の施設園芸は  
世界と闘える

## 「日本学術会議CIGR分科会」において石川 勝美農学部長が Honorable mention賞を受賞



▲留学生の実験を指導している様子

平成24年12月、農学部長の石川勝美教授がスペインのバレンシアで発表した論文「グリーンハウスにおけるシリカセラミックスを用いた界面動電処理による水培養液の構造制御」が、日本の学術活動を世界に向けて発信するうえで多大に貢献し、優れた論文と認められ、「日本学術会議CIGR分科会」で「Honorable mention賞」を受賞しました。

植物環境システム学などを専門とする石川教授。受賞した論文は農業に欠かせない水の構造の安定化を図るため、いかに水素結合



▲シリカセラミックス

を強化させるかなどについて研究したものです。今回の研究は、高知の施設園芸にとって、新たな推進力の一つとして期待されます。わが国の農地はいま、大きく改善しなければいけない状態になっているそうですが、「水の環境などを整え、施設園芸を高度化することによって、外国の農業と十分対抗できると考えています。そして高知の農業を再生したい。もっと活力あるものになりたい」と石川教授。高知に対する思いは強く、「農学の研究成果を社会で役立つ技術に高めなければ、地域の大学として、高知の人々が魅力を感じるような発信をしたい。そして、社会に貢献できるような優れた人材を送り出すのがわれわれの使命だと考えています」と力強く語ります。

石川教授は日々の研究、学生への指導に加えて、学部長という重責も担っています。健康管理には気をつけており、水や食べものにはことのほか注意しているとのこと。「体にいい野菜を取ることが大事。いい野菜は、根から水と



自然科学系  
農学部門教授  
農学部長  
いしかわ かつみ  
**石川 勝美**

九州大学農学研究科修了。農学博士。水をテーマにした研究が多く、高知の自然環境を生かした農業として、稲刈り後の夏まき小麦も提案。「水と土の視点から、高知の気候を生かした農業を考えていきたいですね」

養分をバランスよく吸収して、細胞の一つひとつの大きさが揃っています」と解説しました。日ごろの食事についても、農学者としての視点を忘れない石川教授でした。

### 培養液循環型栽培システム

界面動電処理(水のながれによるセラミックス同士のぶつかりあい)により水分子の構造を変化させた培養液を効率よく循環させる。

- ・生育促進
- ・冷却、暖房負荷の軽減
- ・周年栽培の高品質安定生産に寄与

#### システム処理の比較



システム導入の根

システム導入なしの根

## 平成24年度高知大学 研究顕彰制度における授賞式を開催

次世代を担う若手の研究者を育成し  
研究への意欲をより高める



大崎 優  
(おおさき すぐる)

石田 わか  
(いしだ わか)

矢田部 智昭  
(やたべ ともあき)

三浦 収  
(みうら おさむ)

### 大学院生研究奨励賞

総合人間自然科学研究科  
人文社会科学専攻 修士課程2年

大崎 優

総合人間自然科学研究科  
医学専攻 博士課程2年

石田 わか

### 若手教員研究優秀賞

臨床医学部門  
助教

矢田部 智昭

複合領域科学部門  
特任助教

三浦 収

研究功労者、若手教員及び大学院生の研究意欲の高揚を図り、本学における研究の活性化と一層の発展を目的として、優れた研究を行った個人を表彰する制度です。

今年度は、「若手教員研究優秀賞」2名、「大学院生研究奨励賞」2名が、今後の活躍の発展性に期待をこめ、学長より表彰されました。

## 文部科学省主催 サイエンス・インカレで 奨励表彰を受賞

### 次世代の科学技術を担う エース誕生!

次世代の科学技術を担う若者を育成するため、平成23年度から開催しているサイエンス・インカレで、前島佑果子さんが「臭化物イオンを触媒として用いるアリールアルカンのベンジル位酸化反応に関する研究」で奨励表彰を受賞しました。



理学部応用理学科  
応用化学コース4年  
前島 佑果子  
(まえじま ゆかこ)



▲高知県知事 尾崎正直氏(左)と  
高知大学長 脇口宏氏(右)

高知大学は高知県とそれぞれが持つ知的・人的・物的資源を有効に活用し、地域の課題に対応する包括的連携協定を12月に締結しました。高知大学と県は、これまでも、医師確保等、人材育成等でお互いに協力してきました。今回の締結により、今後は連携推進会議を設置し、より広い視野で地域振興等に関する意見交換をしながら、共同事業を行っていきます。

## 高知大学と県が 包括的連携協定締結

県との強固な連携により、  
広い視野で地域振興を図る

## 平成24年度 高知大学教員顕彰制度「教育奨励賞」



▲俣野秀典 講師



▲加藤治一 准教授

優れた授業を行った教員を顕彰することを通じて、教員全体の授業改善の意欲を喚起し、教育能力の向上を目指すことを目的に実施しています。平成24年度は、自然科学系理学部 加藤治一准教授、総合教育センター 俣野秀典講師の2名の教員が表彰されました。

分かりやすく深い  
授業を続けるための  
取り組み制度



▲授業料免除が確定した成績優秀者

高知大学では、既存の授業料免除制度に加え「卓越した学業等成績優秀者」に授業料の年額を免除する制度を今年度新設しました。今年3月に大学・大学院を卒業、修了する学生を対象に審査を実施、成績や研究に優れた成果を残した学部生12名、大学院生9名に免除決定通知書が交付されました。

## 卓越した学業等成績優秀者 授業料免除の決定 学生たちが切磋琢磨する よりよい環境に